



『 うみのおまつりどんとせ 』

さとう わきこ／さく・え
ふくいんかんしょてん ねんはっこう
福音館書店 E/サ 2012年発行



うみ 海^みの見える丘^{おか}にやってきたばばあちゃんたちは、
ことり 小鳥^{てがみ}から手紙^うを受け取りました。手紙^とには、海岸^{てがみ}におおくじ^{かいがん}
らが寝^ねて困^{こま}っているの、起^おこす方法^{ほうほう}を教^{おし}えてほしいと書^か
れています。そこで、騒^{さわ}がしくしようと楽^{がっき}器^なを鳴^ならしますが、
くじらは起^おきる気配^{けはい}がありません。どうすれば起^おきるの、で
しょうか？

『 おまつり屋さん 』

はんの ゆきよ 飯野 由希代／作、大島 妙子／絵
ねんはっこう
ひさかたチャイルド E/オ 2015年発行



たのしみにしていたおまつりにママは用事^{ようじ}、パパは
仕事^{しごと}で行けなくなってしまうミキちゃん。がっか
りしているミキちゃんのおうちに来^きたのは、何^{なん}と
出前^{でまえ}のおまつり！？

ドアが開くと、すっと顔を出してきたおまつりや
さん。あてくじいっかい無料^{むりよう}でひいてみると、
そこには…。

『 ばけばけ町のべろろんまつり 』

たごもり のいこ／作・絵
いわさきしょてん ねんはっこう
岩崎書店 E/タ 2005年発行



がっこう 学校^{がえ}の帰り道^{みち}、とらちゃんとけんちゃんはおまつ
りのチラシをもらいました。年^{ねん}に一度^{いちど}あんぐりじそうが
お供え物^{そな}を食^たべたら行^{おこな}われる、ばけばけ町のべろろん
まつりというお祭り^{まつ}です。
ふたりがさっそく浴衣^{ゆかた}に着替^{きが}えてお祭り^{まつ}に行^いくとあん
ぐりじそうもついてきて…。

